

松林地区の砂防堰堤工事が

完成しました！！

沿岸広域振興局土木部岩泉土木センター

平成28年台風第10号豪雨により、松林地区において人家や町道に土砂が流出する被害がありました。このことを受けて、岩手県では、土砂災害による被害を軽減させることを目的として、松林地区で2箇所の砂防堰堤工事を行ってきた結果、令和6年3月の松林の沢(新)の完成をもって、全ての整備が無事に完了しました。

工事は令和2年10月に着手し、令和3年12月に松林の沢(4)砂防堰堤（堤長40.5m、高さ10.5m）が完成し、令和6年3月には松林の沢(新)（堤長34m、高さ8.5m）及び付替林道（延長576.7m）が完成しました。松林の沢(新)の付替林道工事における地山掘削では、想定していなかった非常に硬い岩盤が確認されたことから、発破（爆破）による掘削施工を行いました。

砂防堰堤などのハード整備は完成となりますが、防災学習などを通じて地域の防災力向上につながる取組を、今後も進めていきます。

～松林の沢(新) 堰堤完成状況～



～平成28年台風第10号による被害状況～

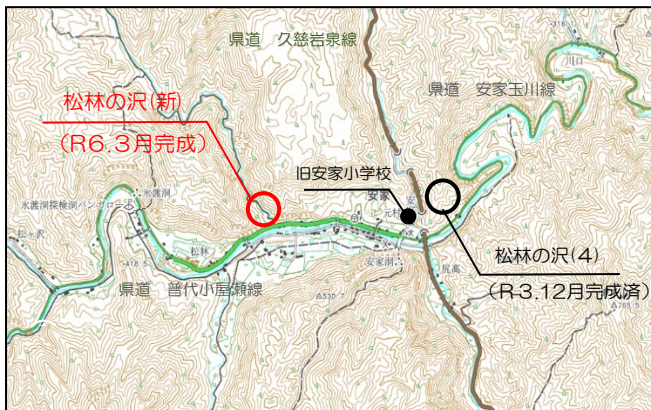
道路の状況



人家の被害状況



～ 位置図 ～



～ 松林の沢(4)砂防堰堤 完成状況 ～



完成 (R3.12月)

～付替林道完成状況 (松林の沢(新))～



① 削孔 (穿孔) 発破 (爆破) 掘削施工状況 ② 装 薬



爆薬を詰める穴をあけている状況



あけた穴に爆薬等を詰めている状況
(「火薬類取締法」に則って、資格保有者が作業)

③ 結 線



導火線 (電線) により発破スイッチと接続

④ 発 破



発破スイッチを押して岩盤が破碎された状況
(発破5分前、1分前、発破終了時にサイレン鳴らし周囲に合図)